Creative Enzymes®

カンジダ・アンタルクティカ由来リパーゼB、組換え

Cat. No. NATE-0398

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カンジダ・アンタルクティカ由来のリパーゼBは、オクタン酸よりも大きな脂肪酸からエチルD-グルコピラノシドのエステル合成において効果的な触媒であることが示されています。また、さまざまな有機反□を触媒することができ、多くの異なる位置選□的およびエナンチオ選□的合成を含むことがわかっています。
用途	リパーゼは、キラル化合物の分解およびバイオディーゼルのトランスエステル化生産のために産業的に使用されます。
別名	EC 3.1.1.3; リパーゼ; トリグリセリドリパーゼ; トリプチラーゼ; ブチリナーゼ; グリセロールエステルヒドロラーゼ; トリプチリンナーゼ; ツイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; ツイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; ツイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; ツイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ; 9001-62-1

製品情報

種	カンジダ・アンタークティカ
由来	アスペルギルス・オリゼー
形態	パウダー、ベージュ
EC番号	EC 3.1.1.3
CAS登□番号	9001-62-1
活性	~9 ユニット/mg
単位定義	1 Uは、pH 8.0および40°Cで1μmolの酪酸を1分あたり放出する酵素の量に相当します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C